

## アプリケーションカタログ よう素イオン濃度の定量

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸化還元滴定
関連規格	:	

### 1. 概要

よう素がチオ硫酸イオンを四チオン酸イオンに酸化する反応は、速く完結するまで進み副反応を起こしません。この反応を利用して直接ヨードメトリー法により、よう素溶液の濃度を0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液で滴定し求めます。

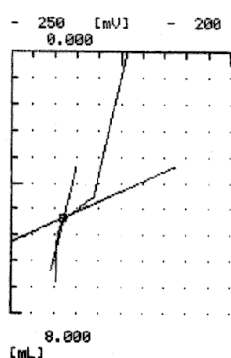
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	よう素イオン電極 ダブルジャンクション比較電極 (外筒液: 1mol/L 硝酸カリウム溶液)

### 3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液 ( f=1.007 )
滴定溶媒	:	純水

### 4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	採取量 (mL)	滴定量 (mL)	よう素の濃度 (g/L)
1	5.00	5.0996	13.034
2	5.00	5.1236	13.095
3	5.00	5.1160	13.075
平均			13.068
偏差			0.031
RSD (%)			0.238

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>